

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：国際化推進費

事業名 **新**特定技能制度普及促進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

清流の国推進部 外国人活躍・共生社会推進課 外国人活躍推進係
電話番号：058-272-1111 (内 3353) E-mail：c11176@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,540 千円 (前年度予算額： - 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	1,540	0	0	0	0	0	0	0	1,540
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

本県では、生産年齢人口の減少に伴う労働力不足が懸念されており、令和元年度に創設された特定技能制度による外国人材の受入れが必要となっている。

一方、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、現在、出入国が制限され、人材の確保が困難な状況となっている。

そこで、コロナ終息後に見込まれる特定技能在留外国人の増加を見据え、受入企業に対して制度理解の浸透を図るとともに、特定技能在留外国人に働く地として本県を選んでいただけるよう「岐阜県の暮らしやすさ、働きやすさ」を広く発信し、特定技能制度を普及促進する。

(2) 事業内容

① 「特定技能制度」普及啓発説明会の開催

外国人材の受入れに対する企業の理解を深めるため、経済団体や業界団体向けに「特定技能制度」を周知する説明会を開催する。

② 多言語版デジタルリーフレットの製作

「岐阜県の暮らしやすさ、働きやすさ」を紹介するリーフレットを製作し、岐阜県国際交流センターのホームページやSNS等により国内外へ発信する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県内全域にわたる課題への対応であり、県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	32	講師謝礼
旅費	93	講師費用弁償、業務旅費
委託料	1,395	デジタルリーフレット製作委託費
その他	20	会場使用料等
合計	1,540	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・「清流の国ぎふ」創生総合戦略 外国籍の方も活躍できる社会の確立
- ・岐阜県多文化共生推進基本方針

(2) 国・他県の状況

国では、平成30年12月に外国人材の受入れ・共生に関する関係閣僚会議で「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」を取りまとめ、生活者としての外国人に対する支援等の施策を着実に推進するとともに、その取組を更に充実させていくこととしている。

(3) 後年度の財政負担

- ・事業効果を検証しながら継続実施予定
- ・「特定技能制度」普及啓発説明会開催費用 145千円/年

(4) 事業主体及びその妥当性

デジタルリーフレットの製作は、ノウハウや柔軟な対応が必要で、これらを兼ね備えた民間企業に委託する。

「特定技能制度」普及啓発説明会の開催は、県が実施する。

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 この先続く人口減少社会においても貴重な外国人材と、人材不足に悩む企業をむすびつけることができるよう、特定技能制度を浸透させていく。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R5) <small>(R4-R5累計)</small>	達成率
						%
制度説明会開催数				2回	4回	%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	
令和 3 年度	令和5年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和 4 年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価)	
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項</p>

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	<p>【○○課】</p>
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	